

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	介護相談や認知症緩和ケアの一つとしてのタクティルケアを介して、専門性を活かした地域貢献に期待したい。	介護相談や認知症緩和ケアの一つとしてのタクティルケアを介して、専門性を活かした地域貢献に取り組む。	地域のいきいきサロンの仲間に入れてもらい、タクティルケア、認知症講習会等を開催し地域貢献する。	12ヶ月
2	26	定期的な見直しや状態変化時の見直しだけでなく、利用者の意向が大きく変化した場合にも、介護計画を見直すことを望みたい。	定期的な見直しだけでなく、利用者の意向が変化したときには、介護計画を見直す。	利用者の意向をくみとれるように、記録を作成し、計画作成者中心にケアカンファレンスを細目に行い、変化があった時は、その都度、介護計画を見直す。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。